

茨城県報 第5490号

昭和42年4月3日

月 曜 日

(明治35年3月17日
第三種郵便物認可)

目 次

規 則	ペ ー ジ	
●茨城県立自然公園条例施行規則の一部改正	1	●磯部地区土地改良事業の縦覧……………7
		●金江津第二地区土地改良事業の縦覧……………7
		●川原代、馴染、竜ヶ崎、大宮地区土地改良事業の認可……………8
告 示		●谷田部地区土地改良事業の認可……………8
●国民健康保険医の登録……………2		●日川土地改良区定款変更の認可……………8
●助産婦の登録……………2		●収納代理金融機関の指定……………8
●助産婦名簿の訂正……………2		(選挙管理委員会)
●昭和42年度上期三種化学主任者および第3種冷凍機械主任者試験の実施……………3		●茨城県議会議員一般選挙における収支報告書要旨……………9
●家畜伝染病の発生転帰……………3		
●ニューカッスル病予防の移動禁止区域等指定の一部改正……………4		公 告
●ニューカッスル病予防の移入禁止区域等指定の一部改正……………4		●自動車税証紙売りさばき人および売りさばき所……………11
●木材業者等の登録……………4		●准看護婦試験合格者……………11
●沢辺地区土地改良事業の縦覧……………5		●永山土地改良区役員の就退任……………16
●落合地区換地計画の縦覧……………5		●建築許可に関する聴聞(2件)……………17
●鶴戸地区土地改良事業の縦覧……………6		●自動車等運転者の行政処分に関する聴聞……………18
●内沼、長谷地区土地改良事業の縦覧……………6		●風俗営業者等の行政処分に関する聴聞……………19
●報恩寺地区土地改良事業の縦覧……………6		●古物商営業者の行政処分に関する聴聞……………19
●茅根地区土地改良事業の縦覧……………7		●銃砲所持者の行政処分に関する聴聞……………19

規 則

茨城県規則第22号

茨城県立自然公園条例施行規則の一部を改正する規則を次のように定める。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

茨城県立自然公園条例施行規則の一部を改正する規則

茨城県立自然公園条例施行規則(昭和37年茨城県規則第59号)の一部を次のように改正する。

第10条第12号中「農業水利のための」を削り、同条第24号の次に次の1号を加える。

(24の2) 森林法(昭和26年法律第249号)第41条に規定する保安施設事業に係る施設、河川法(昭和39年法律第167号)第3条第2項に規定する河川管理施設、砂防法(明治30年法律第29号)第1条に規定する砂防設備、海岸法(昭和31年法律第101号)第2条第1項に規定する

海岸保全施設又は地すべり等防止法(昭和33年法律第30号)第2条第3項に規定する地すべり防止施設を改築し、又は増築すること。

付 則

この規則は、公布の日から施行する。

告 示

茨城県告示第427号

国民健康保険法第39条の規定に基づき次のとおり国民健康保険医として登録したので、療養取扱機関の申出の受理並びに国民健康保険医及び国民健康保険薬剤師の登録に関する政令第9条の規定により公示する。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記号・番号	登録年月日	国 保 医 名
茨国歯 732	42. 3. 16	瀬 尾 能 生 夫
茨国医 2302	42. 3. 17	桑 原 紀 之

茨城県告示第428号

保健婦助産婦看護婦法第55条の規定により下記のとおり助産婦の登録をした。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

登録番号	種 別	登録年月日	住 所	本 籍	氏 名	生年月日
4464	助産婦	昭和42年3月24日	東茨城郡桂村阿波山128	茨 城	仲 田 八 重	大正9年3月20日

茨城県告示第429号

保健婦助産婦看護婦法施行令第6条第2項の規定により助産婦名簿を訂正した。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

	登録番号	登 年 月 録 日	種 別	訂 年 月 正 日	住 所	本籍	氏 名	生年月日
新	2123	昭和18年8月26日	助産婦	昭和42年3月24日	日立市旭町1丁目5の8	茨城	鈴 木 ^{ミヤ} 都 子	大正11年5月25日
旧						福島	安 斉 ^{ミヤ} 都 子	

茨城県告示第430号

高圧ガス作業主任者試験および高圧ガス販売主任者試験規則(昭和41年通商産業省令第54号)第8条第2項の規定に基づき、知事が行なう昭和42年度上期高圧ガス作業主任者(丙種化学主任者および第3種冷凍機械主任者)試験の施行の場所および期日ならびに受験願書の提出期間その他当該試験に関し必要な事項を次のとおり定める。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

1 試験を施行する場所

水戸市三の丸1丁目5番38号

旧茨城会館大会議室

なお、都合により試験場所を変更したときは、出願者に対し通知する。

2 試験を施行する期日

昭和42年5月28日(日)

3 受験願書の提出期間

昭和42年4月20日から昭和42年4月26日まで

4 受験願書の提出先

居住地を管轄する振興事務所。ただし、高萩地区にあつては、高萩県税事務所

5 受験手数料

受験願書の提出時に700円を現金で納入のこと。ただし、納入済の手数料は還付しない。

6 試験科目等

試験の種類	試験科目	時 間
丙種化学主任者	保 安 管 理 技 術	午前9時30分から 午前11時まで
	法 令	午前11時10分から 午後0時10分まで
	学 識	午後1時から 午後3時まで
第3種冷凍機械主任者	保 安 管 理 技 術	午前9時30分から 午前11時まで
	法 令	午前11時10分から 午後0時10分まで

7 合格者発表

合格者に通知して行なう。

茨城県告示第431号

家畜伝染病が下記のとおり発生及び転帰した。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

病 名	発生(決定)月日	発生羽数	転 帰	発 生 場 所
ニューカッスル病	3 月 22 日	116羽	死 亡 9羽 殺処分 107 "	下妻市下妻
"	3 月 23 日	2,998 "	死 亡 825 " 殺処分 1,781 "	水戸市見川町
"	"	32 "	死 亡 24 " 自衛殺 8 "	" 見和町
"	3 月 25 日	1,592 "	死 亡 278 " 殺処分 1,314 "	" 見川町
"	"	58 "	殺処分 58 "	稲敷郡新利根村
"	3 月 26 日	66 "	" 66 "	下妻市下妻
"	3 月 27 日	112 "	死 亡 2 " 殺処分 110 "	稲敷郡江戸崎町

累計 67,360羽

茨城県告示第432号

昭和42年2月2日茨城県告示第138号で告示した茨城県家畜伝染病まん延防止規則に基づくニューカッスル病予防のための移動禁止区域等の指定の一部を次のように改める。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

- 1 移動禁止区域中 水戸市見和町435番地から567番地及び770番地から842番地、見川町2131番地、稲敷郡江戸崎町小角を加える。

茨城県告示第433号

昭和41年11月10日茨城県告示第1430号で告示した茨城県家畜伝染病まん延防止規則に基づくニューカッスル病予防のための移入禁止区域等の指定の一部を次のように改める。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

- 1 移入禁止区域中 群馬県前橋市を加える。

茨城県告示第434号

茨城県木材業者等登録条例第5条第1項の規定により下記の者を木材業者等として登録したので同条第3項の規定により公示する。

昭和42年4月3日

茨城県県南振興事務所長 高 橋 虎 之 助

記

第 1 種 業 者 登 録

登 録 年月日	登 録 番 号	住 所 (所 在 地)	名 称	氏 名 (代表者) (氏 名)	営業所又は工場		業 種
					名 称	所 在 地	
昭和 42. 3. 17	南振 第 146 号	筑波郡筑波町北条 109	関 材 木 店	関 実			素材生産 販 売

茨城県告示第435号

昭和42年2月13日付で新治村長前野七左衛門から申請のあつた沢辺地区の土地改良事業は審査の結果適当と決定したので、土地改良法第96条の2第4項で準用する同法第8条第5項の規定により下記のとおり関係書類を縦覧に供する。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

1 縦覧に供する書類

- (1) 沢辺地区土地改良事業計画書
- (2) 新治村営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の写し

2 縦覧の期間 昭和42年4月11日から
(21日間)
昭和42年5月1日まで

3 縦覧の場所 新治村役場

茨城県告示第436号

河間土地改良区から昭和42年1月17日付で申請のあつた落合地区の換地計画は適当と決定したので、土地改良法第52条の2第4項において準用する同法第8条第5項の規定により関係書類を下記のとおり縦覧に供する。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

1 縦覧に供する書類

換地計画書の写し

2 縦覧の期間 昭和42年4月10日から昭和42年4月30日まで

3 縦覧の場所 下館市役所

茨城県告示第437号

鶺鴒沼土地改良区から昭和41年10月 5 日付申請のあつた鶺鴒地区土地改良事業は適当と決定したので、土地改良法第48条の規定によつて関係書類を下記のとおり縦覧に供する。

昭和42年 4 月 3 日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

1 縦覧に供する書類

鶺鴒沼土地改良区定款写し

鶺鴒地区土地改良事業計画書

2 縦覧の期間 昭和42年 4 月10日から 5 月 1 日まで

3 縦覧の場所 岩 井 町 } 役 場
境 町 }
猿 島 町 }

茨城県告示第438号

鶺鴒沼土地改良区から昭和41年10月29日付申請のあつた^{内沼}_{長谷}地区土地改良事業は適当と決定したので、土地改良法第48条の規定によつて関係書類を下記のとおり縦覧に供する。

昭和42年 4 月 3 日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

1 縦覧に供する書類

鶺鴒沼土地改良区定款写し

^{内沼}_{長谷}地区土地改良事業計画書

2 縦覧の期間 昭和42年 4 月10日から 5 月 1 日まで

3 縦覧の場所 岩 井 町 } 役 場
境 町 }
猿 島 町 }

茨城県告示第439号

報恩寺土地改良区から昭和42年 1 月 5 日付申請のあつた報恩寺地区土地改良事業は適当と決定したので、土地改良法第48条の規定によつて関係書類を下記のとおり縦覧に供する。

昭和42年 4 月 3 日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

1 縦覧に供する書類

報恩寺土地改良区定款写し

報恩寺地区土地改良事業計画書

2 縦覧の期間 昭和42年4月10日から4月30日まで

3 縦覧の場所 水海道市役所

茨城県告示第440号

里川堰土地改良区から昭和42年1月9日付申請のあつた茅根地区土地改良事業は適当と決定したので、土地改良法第48条の規定によつて関係書類を下記のとおり縦覧に供する。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

1 縦覧に供する書類

里川堰土地改良区定款写し

茅根地区土地改良事業計画書

2 縦覧の期間 昭和42年4月10日から4月30日まで

3 縦覧の場所 常陸太田市役所

茨城県告示第441号

里川堰土地改良区から昭和42年1月9日付申請のあつた磯部地区土地改良事業は適当と決定したので、土地改良法第48条の規定によつて関係書類を下記のとおり縦覧に供する。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

1 縦覧に供する書類

里川堰土地改良区定款写し

磯部地区土地改良事業計画書

2 縦覧の期間 昭和42年4月10日から4月30日まで

3 縦覧の場所 常陸太田市役所

茨城県告示第442号

新利根川土地改良区から昭和42年1月28日付申請のあつた金江津第二地区土地改良事業に適当と決定したので、土地改良法第48条の規定によつて関係書類を下記のとおり縦覧に供する。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

- 1 縦覧に供する書類
新利根川土地改良区定款写し
金江津第二地区土地改良事業計画書
- 2 縦覧の期間 昭和42年 4 月10日から 4 月30日まで
- 3 縦覧の場所 河内村役場

茨城県告示第443号

昭和42年 2 月13日茨城県告示第197号による牛久沼土地改良区の
川原代地区
馴 柴 地 区
竜ヶ崎地区
大 宮 地区
土地改良事業は昭和
42年 3 月28日認可した。

昭和42年 4 月 3 日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

茨城県告示第444号

昭和42年 2 月13日茨城県告示第 198 号による茨城町明光土地改良区の谷田部地区土地改良事業は
昭和42年 3 月28日認可した。

昭和42年 4 月 3 日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

茨城県告示第445号

昭和42年 2 月17日付で日川土地改良区から申請のあつた定款変更を昭和42年 3 月27日認可した。

昭和42年 4 月 3 日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

茨城県告示第446号

地方自治法施行令第168条第 4 項の規定により、県の公金の収納の事務の一部(県税及びこれに伴う税外収入金の収納の事務)を取り扱わせるための金融機関を、昭和42年 4 月 1 日下記のとおり指定したから同条第 7 項の規定により公示する。

昭和42年 4 月 3 日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

収納代理金融機関

日本信託銀行株式会社水戸支店

日立支店

同 株式会社東陽相互銀行本店

谷田部支店

沓掛支店

岩井支店

境 支 店

北条支店

下館支店

水海道支店

土浦支店

石岡支店

真壁支店

古河支店

(選 挙 管 理 委 員 会)

茨城県選挙管理委員会告示第40号

昭和42年1月8日執行の茨城県議会議員一般選挙における公職の候補者の選挙運動に関する収支報告書要旨を、公職選挙法第192条第1項の規定に基づき次のとおり公表する。

昭和42年4月3日

茨城県選挙管理委員会

委員長 松 野 貞 夫

公職の候補者の選挙運動に関する収支報告書要旨

- 1 選挙の種類 昭和42年 1 月 8 日執行 茨城県議会議員一般選挙 (鹿島郡選挙区)
- 2 期 間 昭和41年12月20日から 第 1 回分
昭和42年 1 月 20 日まで
- 3 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出の金額の制限額 (法定選挙運動費用額)

738,500円

4 報告書の要旨

候補者氏名	井 川 信 彦	所属党派	日本共産党	出納責任者 氏 名	竹 内 鶴 一
-------	---------	------	-------	--------------	---------

収 入			支 出		
主たる寄付			人 件 費		一円
(氏 名)	(職業)	(寄付額)	家 屋 費		23,500
(団 体 名)			選挙事務所費		23,500
日本共産党銚田支部		30,000円	集 合 会 場 費		—
遠 峯 滋 眺	団体役員	20,000	通 信 費		42,813
小 林 辰 男	商 業	15,000	交 通 費		4,880
日本共産党旭村支部		25,000	印 刷 費		53,000
〃 神栖支部		23,000	広 告 費		18,380
〃 大洋支部		30,000	文 具 費		3,175
〃 鹿島支部		5,000	食 糧 費		23,525
〃 小川支部		7,000	休 泊 費		1,500
加 藤 栄 一	商 業	5,000	雑 費		1,950
本をよむ会					
本 橋 正 道		8,000			
その他の寄付	4 件	8,500			
その他の収入		—			
今 回 計		176,500	今 回 計		172,723
前 回 計		—	前 回 計		—
総 計		176,500	総 計		172,723

報告書受理年月日

昭和42年 1 月 30 日

第 1 回 報 告 分

公 告

●自動車税証紙の売りさばき人および売りさばき所について

茨城県県税条例第69条第1項の規定による茨城県自動車税証紙の売りさばき人および売りさばき所は、下記のとおりである。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

1 売りさばき人

財団法人 陸運賛助会水戸支部

支部長 黒 沢 松 男

茨城県自動車販売店協会

会 長 加 藤 要 次

2 売りさばき所

(ア) 水戸市大町1丁目2番13号

茨城県陸運事務所内 財団法人陸運賛助会水戸支部

(イ) 水戸市吉沢町

茨城県陸運事務所 水戸自動車検査場内

財団法人 陸運賛助会吉沢事業場

(ウ) 水戸市千波町2476の1番

茨城県自動車販売店協会

3 売りさばきの期間

昭和42年4月1日から昭和43年3月31日まで

●准看護婦試験合格者について

昭和41年度准看護婦試験合格者を昭和42年3月22日決定したので次のとおり公表する。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

受験番号	氏 名	受験番号	氏 名	受験番号	氏 名
1	岡 崎 孝 栄	5	鈴 木 八重子	9	中川西 世 子
2	佐 藤 孝 子	6	鈴 木 澄 江	10	長谷川 八枝子
3	斎 藤 あや子	7	宗 田 和 子	11	蛭 田 スエ子
4	鈴 木 文 子	8	貝 野 ツナ子	12	渡 辺 悦 子

13	和 知 克 子	47	大 森 すみ子	84	正 路 美保子
14	尾 股 弘 子	48	小野瀬 正 枝	85	武 田 さだ子
15	亀 井 さち子	49	小野瀬 すみい	86	小 原 広 子
16	三 上 和 子	50	菊 池 正 子	87	末 永 万喜子
17	坂 本 秀 子	51	吉 川 光 子	88	小 室 幸 子
18	中 田 洋 子	52	佐 藤 秀 子	90	大 内 美津江
19	工 藤 むつ子	53	佐 川 ひろみ	91	西 成 昭 子
20	林 まさ子	54	高 崎 章 子	92	長 峯 とも子
21	佐 藤 洋 子	55	通 野 マサ子	93	中 根 美智子
22	下 坂 美知子	56	中 島 道 子	94	中 里 幸 子
23	村 上 正 代	57	藤 井 洋 子	95	寺 嶋 節 子
24	箭 内 敏 子	58	藤 井 せつ子	96	茅 根 ひろ子
25	豊 田 喜美子	59	細 貝 ク ニ	97	笹 田 よしい
26	姫 野 昭 子	61	見 越 洋 子	98	坂 入 あや子
27	山 本 明 美	63	吉 成 政 子	99	今 野 博 子
28	萩 原 美津子	64	吉 沢 三 枝	100	東 桂 子
29	宮 川 外美子	65	有 賀 栄美子	102	浅 野 敬 子
30	和 田 典 子	66	佐 川 ミエ子	106	市 村 順治郎
31	大 地 美恵子	67	嶋 田 とみ子	107	吉 田 正 子
32	五 島 文 子	68	熊 田 恵美子	108	宮 戸 ふみ子
33	奥 山 とよ子	69	沼 田 栄 子	109	松 本 洋 子
34	木 村 麻 美	70	須 貝 あい子	110	真 家 しげ子
35	横 山 静 江	71	田 岡 ひろみ	111	本 田 しつ子
36	蝦 名 早知子	72	南 端 あ き	113	原 田 節 子
37	秦 野 はる子	73	大曾根 ミ ヨ	114	長谷川 洋 子
38	坂 井 春 代	74	藁 谷 のぶ子	115	沼 田 京 子
39	渡 辺 悦 子	75	酒 主 良 子	116	今 野 則 子
40	細 川 由美子	76	鈴 木 トメ子	117	倉 持 澄 子
41	荒 瀬 和 代	77	荒 川 ウタ子	118	栗 原 幸 子
42	荒 蒔 はる美	78	樋 口 美代子	119	川 村 みよ子
43	荒 井 さち子	79	篠 原 ちい子	120	川 村 美佐子
44	坪 由美子	81	遠 藤 通 子	121	鬼 沢 と み
45	石 崎 いつ子	82	長 島 洋 子	122	小 川 政 子
46	大 塚 京 子	83	羽 石 マサイ	123	小 川 二三子

124	大 野 紀久代	159	川 口 町子	193	松 岡 美恵子
125	大 野 一 枝	160	久 保 美 朱	194	伊 藤 あき子
126	大久保 行 子	161	伊 藤 政 子	195	中 村 明 美
127	海老原 利 江	162	松 村 光 子	196	小 池 キ ヨ
128	色 川 道 子	163	小 泉 セ ッ	197	佐 藤 豊 子
129	伊 藤 ひて子	164	藤 井 早 苗	198	佐 藤 さち子
130	伊 藤 と み	165	徳 留 すみ子	199	小 松 美代子
131	伊 藤 こう子	166	板 坂 久美子	200	多 持 洋 子
132	石 山 幸 代	167	秋 葉 信 子	201	渋谷 芳 子
133	石 浜 かつ子	168	山 田 時 子	202	田 中 テル子
134	池 田 久 子	169	佐 藤 美恵子	203	新 井 久 子
135	猪 狩 しづ子	170	半 沢 孝 子	204	江 面 千代子
137	吉 田 トシ子	171	柏 谷 シズエ	205	大 木 君 江
138	森 昭 子	172	深 尾 光 子	206	江 幡 鈴 子
139	道明内 早 苗	173	佐 藤 恵美子	207	小曾根 洋 子
140	田 中 良 子	174	上 込 京 子	208	小曾根 広 子
141	竹 岡 ツルヨ	175	会 田 愛 子	210	金久保 和 子
142	塩 沼 たまよ	176	照 屋 藤 枝	211	菊 池 千恵子
143	相 良 キイ子	177	丹 野 ゆうみ	212	幸 田 久 代
144	小 林 崇 子	178	野 崎 栄 子	213	小 竹 きい子
145	桑 折 里 子	179	阿 部 都	214	野 口 喜代子
146	小 沢 文 子	180	桂 澄 子	215	斎 藤 節 子
147	大 内 たつ子	181	矢 内 光 子	216	小 林 ふみ子
148	安 藤 恵美子	182	小 番 律 子	217	鈴 木 文 子
149	荒 千代子	183	木 村 ひさ子	218	須 永 要 子
150	阿 部 清 子	184	野 口 寛 子	219	土 谷 千恵子
151	中 山 美津子	185	山 崎 敏 子	220	下 重 鈴 子
152	小 川 キヨミ	186	坪 さ き	221	田 山 みどり
153	竹 中 かつ子	187	渡 辺 美名子	222	堀 江 勝 子
154	古 地 サヤミ	188	野 崎 八重子	223	前 田 治 枝
155	鶴 岡 きみ江	189	上 野 登美子	224	福 島 つや子
156	松 沢 きさ子	190	進 藤 節 子	225	森 嶋 久 子
157	太 田 みつ江	191	藤 田 金 代	226	杉 枝 春 江
158	外 崎 幸 子	192	向 原 弘 子	227	福 島 せ い

228	関 戸 夢津子	263	長 堀 千代子	297	小野瀬 やす子
229	篠 崎 すみ子	264	小 川 フジエ	298	藤 枝 千里子
230	安 井 美千代	265	大 山 たか子	299	片 岡 操 子
231	井 岡 栄 子	266	村 岡 美知子	300	滝 田 千恵子
232	飯 田 ノリ子	267	大 野 栄 子	301	所 絹 子
233	吉 田 隆	268	川 又 まり子	302	関 淳之助
234	石 川 安 三	269	菊 池 あや子	303	奥 谷 和 江
235	石 井 栄	270	市 毛 いね子	304	坂 場 博 子
236	平 尾 八重子	271	成 井 とし子	305	中津原 くに子
238	川 田 泰 子	272	五位淵 まさ江	306	小 池 久 子
239	中 島 シツエ	273	和 知 幸 子	307	川 又 静 子
240	堀 江 安 子	274	長 山 孝 子	308	大和田 よし子
241	藤 沼 洋 子	275	諸 沢 ひさ子	309	広 木 妙 子
242	小 林 い く	276	夏 美 栄	310	永 山 美和子
243	荒 木 由起子	277	星 野 静 子	311	長谷川 せつ子
244	八十岡 芳 江	278	坪 昇	312	森 島 つや子
245	村 岡 茂 子	279	高 田 佐代子	313	出 沢 みとり
246	長 須 延 子	280	鈴 木 京 子	314	森 春 江
247	酒 寄 昭 代	281	伊 坂 静 子	315	加藤木 幸 子
248	川 田 はつ子	282	木 下 貴 子	316	永 瀬 光 子
249	大 浦 令 子	283	稲 田 たみ子	317	鈴 木 良 江
250	広 沢 みつい	284	養 田 正 子	318	岩 崎 英 代
251	海老沢 文 子	285	加 藤 と く	319	田 口 みよ子
252	落 合 進	286	山 本 よし子	320	助 川 とし子
253	柳 田 博 子	287	上 原 幸 子	321	宮 崎 光 子
254	鈴 木 佳 子	288	小河原 房 子	322	松 本 正 子
255	矢 吹 幸 子	289	増 田 すみ江	323	久保田 通 子
256	針 谷 博 子	290	海老原 ひろ子	324	杉 山 君 代
257	高 松 志津江	291	平 根 貞 子	325	会 沢 美枝子
258	岡 野 友 子	292	岡 山 信 子	326	立 原 正 代
259	鈴 木 芳 枝	293	河 上 照 子	327	立 原 春 代
260	荻 部 泰 子	294	横須賀 久 子	328	湯 田 美代子
261	渡 辺 光 子	295	菅 谷 美喜子	329	沼 田 朱 美
262	鈴 木 和 男	296	井 野 清 子	330	阿 部 和 子

331	星 敬 子	367	深 谷 信 子	408	上 野 博 子
332	斎 藤 幸 枝	368	黒 沢 香	409	大 石 セツ子
333	根 本 幸 子	369	碓 植 静 枝	410	大 橋 澄 子
334	高 橋 清 枝	370	岩 本 光 代	411	小 野 道 子
335	森 戸 まさ子	371	滝 田 とみ子	412	鴨志田 訓 子
336	加 藤 通 子	372	橋 爪 ミ ッ	413	樫 村 洋 子
337	川那子 マサ江	373	宇留根 八寿子	414	鹿 島 幸 子
338	豊 崎 房 子	374	池 元 とき子	415	瓦 吹 ひろ子
339	大 部 律 子	375	関 絹 江	416	川 崎 節 子
340	小 室 ますみ	376	斎 藤 ふ く	417	加 藤 知栄子
341	水 野 キヨ子	377	海老沢 久美子	418	木 口 博 子
342	山 口 まさ江	378	蒔 愛 子	419	小松田 利 子
343	沼 田 澄 子	379	川 井 千 代	420	佐 川 寿 子
344	西 山 茂 子	380	岡 野 洋 子	421	白 石 和 子
346	益 子 里 子	381	斎 藤 さつき	422	砂 押 たま江
347	大 内 幸 子	382	介 川 恵 子	423	鈴 木 美恵子
348	鈴 木 啓 子	383	松 原 きよ子	424	関 福 江
349	石 井 つや子	384	飯 田 久 子	425	関 みち子
350	赤羽根 和 子	385	加 藤 裕 子	426	関 根 光 子
351	山 崎 まき子	386	戸 塚 京 子	427	竹 田 幸 子
352	上 田 富 子	387	大 崎 美千子	428	田 中 真理子
353	武 藤 静 江	388	菊 池 時 枝	429	滝 沢 美 英
354	粕 尾 のり子	389	福 田 千代子	430	高 橋 節 子
355	笹 目 よし子	390	菊 地 ひろみ	431	千 葉 松 代
356	富 塚 美知子	391	安 部 みどり	432	手 塚 ミチ子
357	岩 間 まさ子	392	海老沢 省 二	433	仲 田 つや子
358	富 田 弘 子	393	成 田 由美子	434	仲 田 数 恵
359	江 幡 とき子	394	津 野 真寿美	435	長 岡 とみ子
360	仲 山 里 美	395	佐 藤 スミ子	436	中 村 久 子
361	蘭 部 ひさ江	403	秋 葉 せつ子	437	畠 中 博 子
363	大 内 順 子	404	伊 藤 美枝子	438	日 向 利 子
364	塩 野 よし江	405	伊 藤 春 美	439	平 沢 千栄子
365	田 島 良 子	406	伊 藤 里 子	440	広 瀬 洋 子
366	寺 山 令 子	407	五十嵐 俊 子	441	星 朝 子

442	馬 上 八重子	459	星 沢 幸 子	478	遠 藤 富士枝
443	三 平 博 子	460	遠 山 幸 子	479	高 橋 朝 子
444	武 藤 春 枝	462	山 川 知恵子	480	木 村 とし子
445	武 藤 知 子	463	坂 本 まり子	481	仲 村 敏 子
446	村 上 ミヨ子	464	半 谷 良 子	482	伊 沢 秀 子
447	本 木 よし子	465	持 館 信 子	483	飯 塚 まつ江
448	弓 野 啓 子	466	田 中 静 野	484	鈴 木 信 子
449	吉 沢 ふみえ	467	坂 本 みつ江	485	新 宮 浪 子
450	和 田 妙 子	468	山 口 秀 子	486	下 島 洋 子
451	柴 田 道 子	470	坂 本 美知子	487	阿 部 さつき
452	高 野 せい子	471	豊 島 けえ子	488	小 元 利 子
453	佐 藤 知 子	472	石 井 トシ子	489	鈴 木 文 子
454	竹 沢 春 美	473	菅 野 澄 子	490	根 本 富 子
455	松 本 フユ子	474	鎌 田 由 里	491	椎 名 かほる
456	植 田 民 子	475	小 口 春 江	492	石 山 京 子
457	永 井 はつえ	476	神 尾 百合子	493	会 沢 幸 江
458	松 本 みどり	477	遠 藤 栄 子		

●永山土地改良区役員の就退任

行方郡牛堀町大字永山567番地に事務所をおく 永山土地改良区から下記のとおり役員が就任及び退任した旨届け出があつたから、土地改良法第18条第16項の規定により公告する。

昭和42年4月3日

茨城県鉾田土地改良事務所長 川 崎 久 吉

記

1 退 任

住 所	職 名	氏 名	摘 要
行方郡牛堀町大字永山1315	理 事	根 本 和 衛	
〃 〃 〃 1157—1	〃	吉 川 文 衛	
〃 〃 〃 1253—1	〃	方波見 貢	
〃 〃 〃 3246—1	〃	千野根 宏	
〃 〃 〃 609—1	〃	塙 剛 一	
〃 〃 〃 575—1	〃	吉 田 吉 徳	
〃 〃 〃 581—1	〃	小谷野 武 司	
〃 〃 大字牛堀 51	〃	山 口 幸 雄	
〃 〃 大字永山1148	監 事	水 貝 義 一	
〃 〃 〃 582	〃	千野根 喜 一	

2 就 任

住 所	職 名	氏 名	摘 要
行方郡牛堀町大字永山 567	理 事	吉 川 武 夫	理 事 長
" " " 607	"	井 関 一 夫	
" " " 569	"	栗 林 信	
" " " 1238	"	布 施 仁	
" " " 1256	"	方波見 与次平	
" " " 581	"	小谷野 泰 男	
" " " 217	"	吉 田 三 郎	
" " 大字牛堀 62-1	"	堀 田 和 雄	
" " 大字長山1090-1	監 事	吉 川 昭 八	
" " " 1336	"	長 岡 三 男	

●建築許可に関する聴聞

建築基準法第51条第1項の規定に基づき下記のとおり聴聞を行ないます。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

聴 聞 期 日 昭和42年4月6日 午前11時
聴 聞 場 所 日立市小木津町1891
聴 聞 事 項 住居地域内において下記の建築物の許可に関すること。
原動機を使用するセメント製品の製造(作業場の増築)
申請者住所氏名 日立市小木津町1891 佐々木 茂
建築物構造規模 木造平家建鉄板葺162 m^2 増築 既存275 m^2
原動機19.5HP既設
建 築 物 の 位 置 日立市小木津町1806
敷 地 面 積 1899 m^2

●建築許可に関する聴聞

建築基準法第51条第1項の規定に基づき下記のとおり聴聞を行ないます。

昭和42年4月3日

茨城県知事職務代理者

茨城県副知事 青 鹿 明 司

記

聴 聞 期 日 昭和42年4月8日 午前11時
聴 聞 場 所 水戸市渡里町2748の1
聴 聞 事 項 住居地域内において下記の建築物の許可に関すること。
原動機を使用する金属の乾燥研磨(鉄骨加工場の新築)

申請者住所氏名 水戸市渡里町2748の1 八木岡 光 雄

建築物構造規模 鉄骨造平家建鉄板葺33㎡新築

原動機3HP新設

建築物の位置 水戸市渡里町2748の1

敷地面積 458㎡

●自動車等運転者の行政処分に関する聴聞

道路交通法第104条の規定による自動車等運転者行政処分に関する聴聞を次のとおり行ないます。

昭和42年4月3日

茨城県公安委員会委員長 宮 崎 慶 一 郎

- 1 聴聞期日 昭和42年4月13日
- 2 聴聞場所 茨城県庁本庁舎第3小会議室
- 3 住所氏名

日立市城南町4-4-5	山 本 美 和
〃 川尻町374-4	福 本 豊
〃 大和田町1975	杉 山 庄 一
〃 金沢町688-1	真 家 章
稲敷郡桜川村大字浮島795	関 谷 彰
北茨城市巾郷町下桜井974	根 本 正 要
高萩市大字大能1101	川 松 常 夫
鹿島郡神栖村大字深芝2935	大 橋 三 郎
〃 波崎町7171	酒 井 寛 四 郎
古河市住吉町818	鈴 木 隆
猿島郡総和村大字駒羽根33	堀 江 喜 一 郎
〃 三和村大字尾崎2023-2	重 田 義 三 郎
結城市大字粕礼1061	内 藤 孝 之
〃 大字結城1735	谷 田 洋 一
真壁郡大和村大字大曾根1119	石 井 孝 一
新治郡新治村大字小高4110	富 永 定 夫
土浦市菅谷町1117	浅 野 利 一
〃 真鍋町1669	宇 佐 美 忠 一
久慈郡太子町大字佐貫604	堀 江 三 男
〃 金砂郷村大字大里2682	古 目 谷 太 市
〃 〃 大字上利員1222	富 田 三 一
那珂郡大宮町大字泉388-1	山 口 信 善

那珂湊市島巡り7377—1	清	水	昇
〃 富士の上184—1	永	沢	尚
西茨城郡友部町大字鯉淵6240—1	鶴	田	信 重
水戸市水府町1037	細	谷	米 司
〃 中大野693	横	須 賀	米 雄
〃 渡里町2768	奥	山	治 郎
〃 千波町382	武	田	忠 夫
〃 三の丸440	中	久 保	安 男

●風俗営業者等の行政処分に関する聴聞

風俗営業等取締法第5条の規定により風俗営業者等の行政処分に関する聴聞を次のとおり行ないます。

昭和42年4月3日

茨城県公安委員会委員長 宮 崎 慶 一 郎

- 1 聴聞期日 昭和42年4月13日
- 2 聴聞場所 茨城県警察本部
- 3 被聴聞者

那珂湊市御殿町5982番地	片	岡	よ て
東茨城郡茨城町奥の谷24番地	斎	藤	ア サ 子
水戸市酒門町1441—1444番地の3	倉	持	森 代 子
日立市千石町4丁目5番26号	樋	口	良 子

●古物商営業者の行政処分に関する聴聞

古物営業法第25条の規定により古物商営業者の行政処分に関する聴聞を次のとおり行ないます。

昭和42年4月3日

茨城県公安委員会委員長 宮 崎 慶 一 郎

- 1 聴聞期日 昭和42年4月13日
- 2 聴聞場所 茨城県警察本部
- 3 被聴聞者 下妻市大字半谷429番地の5 斎 藤 英 雄

●銃砲所持者の行政処分に関する聴聞

銃砲刀剣類所持等取締法第12条の規定により銃砲所持者の行政処分に関する聴聞を次のとおり行ないます。

昭和42年4月3日

茨城県公安委員会委員長 宮 崎 慶 一 郎

- 1 聴聞期日 昭和42年4月13日

- 2 聴聞場所 茨城県警察本部
- 3 被聴聞者 鹿島郡大野村大字和626番地の2 方 喰 富 蔵
 鹿島郡神栖村大字筒井1366番地 吉 川 忠 平
 石岡市大字石岡9787番地 小 島 勇 一

正 誤

昭和42年3月13日付茨城県報第5484号に登載の建築基準法に基づく道路の指定中下記のとおり誤りがあつたから訂正する。

記

頁	行	正	誤
12	下 3	93—4, 94—2	93—4, 93—2

昭和42年3月20日付茨城県報第5486号に登載の交換分合計画の認可中下記のとおり誤りがあつたから訂正する。

記

頁	行	正	誤
2	下 9	大綱, 真端 //	大綱, 真端 //

毎週月・木曜日発行 (緊急事項は号外発行) (定価送料とも1ヵ月)
 (休日の場合は繰り下ぐ) (金 1 5 0 円)

茨城県水戸市三の丸1丁目5番38号

茨城県水戸市北三軒町24番地の4

発行人 茨 城 県
 発行所

印刷所 茨 城 県 印 刷 所